

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
 評価基準・・・原価基準（取得価額による）によっている。
 評価方法・・・最終仕入原価法でおこなっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
 固定資産の減価償却方法は定額法（間接法）でおこなっている。
 一括償却資産については、当該一括償却資産対象額の三分の一が当該事業年度の償却額。
- (3) 引当金の計上基準
 退職給付引当金・・・職員の退職給付に備えるため、期末退職給付の自己都合要支給額の100/100と中小企業退職金共済制度試算額との差額分を超えない額を計上。
- (4) 消費税等の会計処理について
 消費税等の会計処理は、税込処理でおこなっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	20,000,000	0	0	20,000,000
合計(基本金)	20,000,000	0	0	20,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	38,694,000	25,020,767	0	63,714,767
減価償却引当資産	8,129,912	2,127,600	0	10,257,512
小 計	46,823,912	27,148,367	0	73,972,279
合 計	66,823,912	27,148,367	0	93,972,279

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	20,000,000	(20,000,000)	(0)	(0)
小 計	20,000,000	(20,000,000)	(0)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	63,714,767	(0)	—	(63,714,767)
減価償却引当資産	10,257,512	(0)	(10,257,512)	(0)
小 計	73,972,279	(0)	(10,257,512)	(63,714,767)
合 計	93,972,279	(20,000,000)	(10,257,512)	(63,714,767)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	117,002	117,001	1
建物附属設備	1,347,840	181,622	1,166,218
構築物	1,230,494	745,574	484,920
車両運搬具	208,728	208,721	7
什器備品	6,751,150	5,261,859	1,489,291
備品(一括償却資産)	1,498,680	1,149,480	349,200
合 計	11,153,894	7,664,257	3,489,637

5 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

(単位：円)

内 訳	前期末残高
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	4,246
	4,246

6 重要な後発事象

平成28年4月1日、一般財団法人前橋振興公社（被合併法人）は、一般財団法人前橋市まちづくり公社（旧一般財団法人前橋市文化スポーツ振興財団）を合併法人として、合併しました。